

# 変速震動ドリル

PD-1201VR

取扱説明書



リョービ



## ● 特長

- 強力な回転力と打撃力により、コンクリート、タイル、石材等への穴あけがスピーディに出来ます。又、回転使用に切替えることにより、電気ドリルとして金属、木材、プラスティック等の穴あけにもご使用いただけます。
- 0～2700R、P、M、の範囲内で無段階に速度調整が出来、用途に応じた使い分けが可能です。
- 正転、逆転切替レバーにより容易にネジの締付けと、ゆるめ作業が出来ます。
- 軽量、コンパクト設計。
- 安全な二重絶縁構造により、安心し

## ● 仕様

電圧	100V
電流	4.5A
消費電力	430W
回転数	0～2700R、P、M、
震動数	0～29700回/分
穴あけ能力	
コンクリート	12mm
木工	18mm
鉄工	10mm
木ネジ締付能力	木ネジ直径 6mm (平穴必要)
重量	1.6kg

※正逆転機能付

□二重絶縁

## ● 通常付属品

- 安全な二重絶縁構造により、安心してご使用いただけます。

## ●特別附属品(別販売)

コンクリートビット

φ5×85 φ6.5×100 φ7.5×125

φ8.5×125 φ11×150

## ●通常附属品

補助ハンドル、チャックハンドル

## ●用途

- コンクリート、タイル、石材の穴あけ
- 各種木材、金属、樹脂板などの穴あけ

## ●ご使用に当たりますの注意事項

ご使用前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 壁や床など電気の配線がしてある個所に穴をあける時は、チャックや刃物、又本体の金属部分には絶対に手を触れないで下さい。たとえ電線に刃物が当たっても感電することのないようにプラスチックのハンドルと補助ハンドル部分だけでドリルを持つようにして下さい。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足となります。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつかったりした場合は異状の有無を確認した後ご使用下さい。
- 運転中は刃物及び可動部には絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- 能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておき、回転数を上げた後、加工を始めて下さい。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- 湿った場所、ぬれた場所での使用は避けて下さい。感電事故のもとになり、モーター絶縁を低下させます。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。
- 作業場所には作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 作業時の服装は身軽なもので行って下さい。ネクタイ、袖口の開いた服装は機械の可動部に巻きこまれる恐れがあります。屋外の作業はゴム底の運動靴をはいて下さい。
- 本機はお子様の手が届かない所に保管し、湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたるところは避けて下さい。
- 調整用スパナ、レンチ、ドライバー類は使用後はすぐに外すようにして下さい。スイッチを入れる前には、調整用スパナ、レンチ、ドライバー類が外してあるかをよく確認して下さい。
- さし込みプラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確認し、使用后及び停電の際にはさし込みプラグを抜くように心掛けて下さい。
- 整備点検、部品交換の際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外して下さい。
- 運転中機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には、直ちに使用を中止して下さい。
- 作業中は安全メガネをかけて目を保護して下さい。ほこりの多い作業にはマスクが必要です。
- 刃物は使用説明に従い、完全に取付けた状態でご使用下さい。不完全な取付けで運転しますと刃物が抜けたり折損する場合があります非常に危険です。
- スイッチを入れる前には、本体をしっかり保持し、モーターの回転による反力で振り回されないようにして下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

## ●スイッチ(速度調整)

- 回転調整ツマミを左に回すと低速回転、右に回すと高速回転が得られます。右に止まる迄回した場合は、スイッチの引き具合により、0～2700R、P、M、迄の範囲内で自由に調整出来ます。
- スイッチを引いた状態で握り部側面のストッパーボタンを押すと回転調整ツマミで調整した一定回転数が得られ、スイッチから指を離してもスイッチは入った状態になります。この場合、再度スイッチを引くとストッパーボタンが外れ、スイッチは切れます。連続使用の場合は、このストッパーボタンをご利用下さい。



## (正転・逆転切替方法)

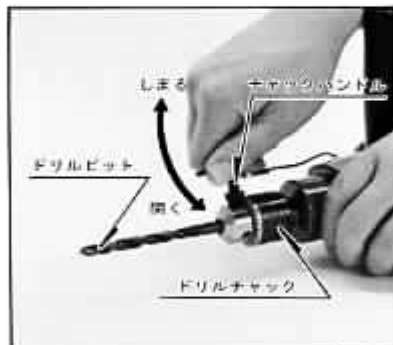
- 切替レバーをF側に倒すと右回転、R側に倒すと左回転します。
- 切替レバーはスイッチを切った状態で作動し、スイッチを引いた状態では作動しない構造になっております。又、切替の際は必ずドリルチャックの回転が止まるのを確認してから行って下さい。

## ●ドリルビットの取付

ドリルビットの取付はドリルチャックの奥に必ず当るように入れ、ドリルチャックの締付は3ヶ所が均等になるように締付けて下さい。ドリルチャックの奥にドリルビットを当てない状態で使用されますと、ドリルチャックがゆるみ、ドリルチャックやドリルビットに傷をつけることがあります。

### (ご注意)

コンクリート穴あけ中、ビットの先に油、又は水等で急冷することは絶対に避けて下さい。(切れ味が悪くなる為)



## ●ドリル・震動ドリル切替方法

### (ドリル使用)

切替ツマミの矢印をドリル表示の側へ止まる迄回転させて下さい。回転作用のみとなります。

### (震動ドリル使用)

切替ツマミの矢印を震動表示の側へ止まる迄回転させて下さい。回転プラス震動作用を持ちます。



## ●補助ハンドルの取付

補助ハンドル取付箇所は左右2ヶ所にありますので作業に合った位置に固定してご使用下さい。

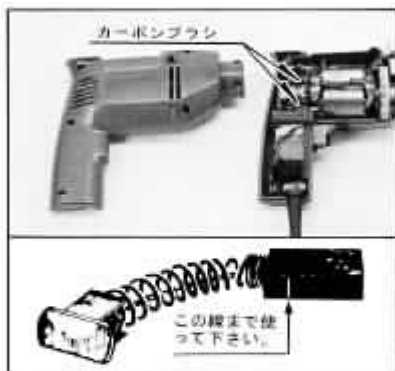
- ボンチ等で穴あけ位置を印し、そのくぼみにネジ先端をあてると、ずれることなく、きれいな穴あけが出来ます。

- 木ネジを締付ける前には、下穴をあけて下さい。初めのうちは低速回転をさせ、木ネジがある程度入りましたら、ネジ径、木材に合った適正回転数で締込んで下さい。



## ● 使用後のご注意

- カーボンブラシは全長の約以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換して下さい。短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因になることがあります。
- カーボンブラシの交換は7本のビスをゆるめてハウジングを取外し、ブラシホルダーを引出して行って下さい。



部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明の点があった場合にはご連絡なく全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ東和各営業所にお問い合わせ下さい。

※改良のため製品仕様が変わる事があります。

## 検査合格証

- この製品は、一書した品質管理の基に組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。

電気試験	機械検査	部品・包装
吉富	岡田	橋川

発売元

**リョービ東和** 株式会社  
RYOBI

〒464 名古屋市千種区春園通り7-49  
電話(052)761-5111

製造元

**リョービ** 株式会社  
RYOBI

〒726 広島県府中市日崎町762  
電話(0847)41-4111